

令和 6 年能登半島地震に係る災害関連死の認定について

令和 8 年 1 月 15 日に開催した輪島市災害弔慰金等認定審査会の審査結果を踏まえ、下記のとおり令和 6 年能登半島地震の関連死と認定しました。

記

認 定：1 件

認定の内訳 ※御遺族から承諾をいただいた範囲内で公表しています。

番号	年代	性別	経緯・認定理由
1	80 代	男性	自宅にて被災し車中泊。集落は孤立。自衛隊ヘリで救出され、市外の家族宅、1.5 次避難所を経て、福祉施設に入所するが、孤立状態での過酷な避難生活、慣れない環境下での生活等により、心身に相当の負荷が生じ、体力の低下が進んだことで誤嚥性肺炎を繰り返し発症して死亡。災害と死亡との間に相当因果関係があると認められた。

(参考) 審査結果：審査件数 4 件（認定 1 件、不認定 3 件）
災害関連死の認定総数 145 件
うち 能登半島地震の認定数 141 件
うち 奥能登豪雨の認定数 4 件